過去

英語ができて、 欧米社会で活躍するのがグローバル人材



現在

世界はどこも多文化共生化なので…

世界の人たちとの「共生」に 配慮して社会活動できる人材 が、これからのグローバル人材!



世界を複眼的にとらえる力を養う3つのステップ

カリキュラム全体像

Ⅲ グローバル チャレンジ 多文化共生の実情と課題を現場で考察するアクティブな経験

留学

インターンシップ

ボランティア

実地研修型授業(地域創生科目)

Ⅱ グローバル リサーチ 言語のみでなく地域に関する専門知識を身に着け、その地域のスペシャリストとなる

専門知識

2つのコース

地域研究

■ 6つのリージョン

グローバル コミュニ ケーション 世界情勢について議論ができる英語力を培い、実践的に英語を使える人材へ

語学力

➡ 英語と複言語



「英語が話せる」にプラスする!

英語

英語はできるのが当たり前。

流暢に話すだけではなく、社会問題を議論し解決する道具に

全学共通 英語基幹プログラム 基礎をしっかり





学部独自の授業内容 専攻言語プログラム(英語) 4技能(話す、聞く、読む、書く)に加え 問題解決に必要な議論する力を習得



複言語

語学は複数できるのが当たり前に!

日常会話レベルでも良いから複言語話者 = plurilingualに!

ドイツ語

フランス語

イタリア語

スペイン語

ポルトガル語

ロシア語

中国語

韓国語

アラビア語

インドネシア語

タイ語



世界各地を幅広く!

世界各地のリージョン(生活文化圏)についての教養(文化・政治・経済)を身に着ける

2年次

「リージョナルスタディーズ」で 3地域選んで学習、複眼的思考を養う

3~4年次

「ゼミナール」で1地域を専門的に研究



地域のスペシャリストとしての 見識を身につける

6つのリージョン







専門知識は2コースで!

人間・文化から政治・経済までを「共生」の観点から幅広く学ぶ

国際ガバナンスコース

平和・自由・民主主義の理念と現状を学び、実現を目指す。

授業科目例

多国間外交と平和、国連の理念と活動、共生ビジネス、**多文化**マーケティングなど

グローバル共生コース

地球文明まで幅広く学ぶ。

OR

授業科目例

共生の社会心理、多文化コミュニケーション、援助の理念と活動、ジェンダーと開発など

多文化共生に必要な人間心理から

3年次までにコース選択 自分のコースから5科目以上、他のコースから2科目履修する



アクティブな学び + オーダーメイド教育

クラスアドバイザーの先生が個別に徹底アドバイス!

留学

- TESS I II III IV
- UCR特別留学
- オーストラリア研修 (学科独自)

インターンシップ (国内・海外)

ボランティア (国内・海外)

地域創生科目で 多文化共生社会について実地研修



体験から得られる知識や思考力

課題に対する解決力

世界に自分を飛躍させる力





地域創生科目

フィールドワークを通して多文化共生や国際開発・地域開発の実情と課題を知る

ねらい

- 「現場」での経験を積んだグローバル人材になる
- ・ 社会問題を「他人事」ではなく「自分事」として考える
- 日本国内や外国の地域における多文化共生の実情と課題を知る

授業構成

①事前研修

地域創生とは 開発・地域開発とは フィールドワークとは 社会調査法とマナー それぞれの地域を知る

②実地研修

グローバルな出来事と ローカルな出来事の関係 性について他者に説明で きるようになる。

③事後研修

地域での報告会 学内での報告会 レポートの提出 報告書の作成



地域創生科目

グローカル・コラボレーション(ベトナム)



場所

ベトナム ホアビン省 マイチャウ県 ブオック村 Mai Chau town, Hoa Binh province, Vietnam

活動内容

午前:トイレの建設作業

午後:地域の子ども達への英語教育・交流

日程

6/30事前研修 @学内7/21-22事前研修合宿 @金華山9/2-15実地研修 @ブオック村10/3事後研修報告会 @学内









ほかにもいろいろ、多彩な授業

グローバルメディア科目 (学部独自科目)

授業科目例:ネットワーク構築、国際マスメディアなど

アカデミックスキルズ (全学科目・学科独自の内容)

世界教養プログラム(全学科目・学科独自の内容)

エアラインホスピタリティ (全学科目)

知識だけでなく、 社会で役立つスキルをしっかり習得!



2020年度 名古屋外国語大学 世界共生学科 Webオープキャンパスカリキュラム説明



卒業後の進路は…?



「世界共生」という理想を抱き、 アクティブに文化摩擦・国際紛争の解決法について考えてきた学生たち。 さて、卒業後の進路は?

ふつうに外大生らしく

グローバル企業で海外営業・海外勤務 ホテル・観光・エアラインなどのホスピタリティ系

堅実に公共サービス

国際機関職員(国連など)、公的援助機関(JICAなど)国家公務員(外交官・出入国管理)、自治体職員

若いうちは世界を見る

マスメディアの海外特派員・リポーター 海外取材・海外イベントのコーディネーター、NGO・NPO職員